

# 鈴木 のりこ応援団だより

2018年 初春号

連絡先 (鈴木)  
TEL 57-0450  
FAX 54-032?

女性を議会に!!



市政の危機回避を、がんばれ市長!  
～そして、戻そう市民の手に～



☆☆ 納得できる“PFI事業”にしよう! ☆☆☆☆☆



## 今、PFIはどうなってるの?



1月15日、ようやく、PFI事業の工事のすべてが止まりました。

昨年10月臨時議会で、中村市長が改めて「事業の中止と検証、見直し」を示したものの、市の「中止申入れ」に業者が応じず、多くの市民をヤキモキさせていましたよね。

10月27日、正式な「工事中止の通知」によって、吉良支所以外の工事や計画がストップ。協議の結果、吉良支所もようやく止まりました。

これまでに市長と市民の意見交換会（250～300人規模）が4回。要望のあった8団体と面談が行われ、12月発送の「市民へのアンケート（無作為3000人）」は1月末に集約予定。

検証は、検証室の職員と弁護団が中心となって進めています。

- ①費用について ②業者との覚書と支払い計画の適正性 ③VFM（費用対効果・メリット）の妥当性 ④160施設の維持管理については、法令との整合性と事業をこのまま行うかどうか。

そもそも、費用を検証しようにも「『契約金額198億円の積算根拠となる文書』が市にない」というのですから話になりません!!

新聞では、業者の言い分があれこれ報道されていますが、現時点では「業者の追加費用請求書は届いたものの内訳が全くなく、判断ができない。詳細を求めている」とのこと。何ともはや……。

「見直し」をどうするか結論は、これらを踏まえ2月末、市民への公表は3月中になりそうです。のりことしては、一日も早く「全面見直し=白紙」にするのが一番の市民の利益だと思います。

## のりこ応援団総会のご案内

日時：3月17日（土）午後1時半～  
場所：近衛邸（錦城町 歴史公園内）

のりことしゃべろう～☆PFI ☆市民病院の現状 ☆産廃 ☆給食センター その他などなど



のりこホームページ  
<http://www.noriko.to/>  
ホットな情報を更新中!



議会に喝を!  
市民には真実を!!



### ✓ **そもそも、施設を減らす計画だった…はず**

西尾市方式PFI事業は、別名「公共施設 再配置第1次プロジェクト」といいます。

その計画は、

- ①すべての施設を維持するのは、近い将来困難となる。  
それは、過去の高度成長期に、どんどん造られたものの、人口減による  
税収減や、一方で社会保障費の増大があり、財政負担できないため。
- ②それゆえ、施設の整理統廃合をする。  
対象は、老朽化し耐震性もない多くの施設や、利用度の低い施設について。
- ③以上から、新たな建設は原則行わない。

とされました。

当初予定の解体は14施設、新設は3施設だけでした。

ところが、業者の提案OKにしたために、解体が減り、高額の新設が積算根拠も明らかにされないまま、ドンと増えたわけ。それもスポーツ施設ばかり増やす傾向で、本末転倒となった！！



### ✓ **業者提案はヤメ！！ 新設はホントに必要なモノだけに！**

まず、もう一度ハコモノを見直して、新設はホントに必要なモノだけに絞りましょう。



#### < 10階建て市営住宅を ヤメよ！ >

民間の賃貸アパートや空き家をしっかり調査→市営住宅に転用を！

市の当初予定では、3階建てを2棟でした。

しかし、空き家がどんどん増える今、国の方針も変わってきています。

～市の家賃補助で市営住宅にできる空き家やアパートが確保できれば、新たな建設は減らせるはず。それでもどうしても必要な分は、対米・巨海住宅  
どちらかの敷地内での建替えを考えるべき。

#### < 寺津温水プール ヤメよ！ >

市民プール建設は寺津小・中の敷地は狭すぎ、かつ適さない！

～当初、一色のB&G温水プールは老朽化で解体の予定でした。

(公営温水プールは、ゴミ焼却の余熱利用が多く、県内でも複数施設を持つのはごく少数)

市民プールと言うのに、夜は利用者が少ないから「民間スイミングスクール」にするなんてオカシイでしょ？

～また、小学校26校のうち、寺小プールはS60年の建設ですが、それより古いものが22校もあり、  
順番は、とても不自然。寺津小と矢田小の近くには出来たばかりの民間プールもあります。

仮に、学校プールを民間利用に切り替えるとしても、検証が先。

教員やPTAへの説明と納得なしに進めるべきではありません。

#### < 吉良支所フィットネスと風呂・スポーツドーム ヤメよ！ >

要望があるというなら、業者が自前で建設し営業すれば良いのではありませんか？

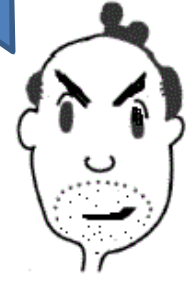
### ✓ **以上の前提で、解体も優先順位付けによる提案で！**

旧一色支所は、住民の理解が得られるまで検証と説明が必要ですが、それ以外の「解体予定」の施設は、経費削減のため速やかに解体すべきです。

160施設の維持管理も「40～50施設程度にまとめて3～5年の入札」にすれば競争性が働きます。

## ✓ 新たな課題～西尾と碧南市民病院、統合を視野に協議

- 1月12日の新聞各紙の報道に驚いた方もいらっしゃるでしょう。西尾市民病院(372床)では、ここ18年間赤字が続いています。そのため一般会計から補てんをしているのですが、昨年は一挙に10億円増えて24億円に。最大の原因は、医師不足(常勤46名)。
- ◇ 産婦人科は外来診療のみ、小児科も夜間救急外来は10時まで。泌尿器科は入院ができないなどが続き、延べ患者数が減少(10年間で3割)しています。しかし、現実には市民病院がなくなったら困ります…(救急患者は年間4000件)
- そこで浮上したのが、碧南市民病院(320床・常勤50名)との統合の検討。同じく赤字額は16年連続。どちらも経営の苦しさは一緒。厚労省が公立病院には冷たいのも要因です。医薬品については連携していますが、統合を検討することに。
- ◇ 何より医師確保、経営改善が期待できます。  
しかし、どのような形が良いのか…診療科の分担か、それ以上か課題はいろいろありそうです。
- 市長は「まずは協議を申入れ、来年度中に方向性を決めたい」とのことです。



### 介護奮闘日記 おかいごさん

さく:白菊丸

① 夏に入院してから母は一日のほとんども寝てすごすようになりました。

② 私がバタバタ働いているのが見れて中々おもしろくないぞ。そこの鬼気配で介護ヘルパーを台所に置きまじった。

③ 夜は私もベッドを運んで来て、台所でいっしょに寝ています。

④ ベッドを運ぶと片手はビックリしたくらい。実はめっちゃ軽いんです。じゃネットでも買ったエアベット

## 原発から自然エネルギーへの転換を・・・映画「日本と原発」を上映

昨年10月21日、ハツ面ふれあいセンターで実施。100名を超すお客さんで盛り上がりました。

- 6割の方がアンケートに回答。ほとんどが自然エネルギーに関心をお持ちで「日本でも早急に積極的な自然エネルギー政策が必要」とのご意見。  
なかには、この映画で興味を持ったという回答もあり、嬉しい限りでした。
- どの自然エネルギーに興味があるか・・・では、地熱やバイオマスという回答が多く、太陽光や風力にとどまらないエネルギー源に目が向けられています。

アンケートの意見欄では、

- # 日本は自然エネルギーがあふれている。これを使わない手はない。原発に頼らないで安全なエネルギーを確保したいとつくづく思いました。
- # 原発いらない！再認識！！
- # フクシマ事故で、ドイツ、韓国始め中国までも原子力から自然エネルギーに変わっているのに、当事国ではいつまでも脱皮できないでいることに憤り！もっと私たち市民が原発ゼロに働きかけていかなければいけない！！
- # 自主制作ですが、とても良い作品。内容を本にするか、もっと多くの人に知って欲しい。などなど…



良い映画があったら  
また企画しま

折しも、小泉元首相らが「原発ゼロ法案」を今国会に提出し「与野党を問わず賛同者を募り、議論を深めたい」とのニュース。また、新潟県と東電の共同調査では、当時の東電社長が「炉心溶融」とは言うな・・・と決めたことも明らかに。もっともっと世論を高めたいですね！



### 平成30年3月議会の日程

日付	曜日	会議名	議題	備考
2月26日	月	本会議	市長の施政方針演説	
27日	火	//	施政方針への代表質問	
28日	水	//	一般質問 ①	①もしくは②で
3月1日	木	//	// ②	のりこさん登壇予定
5日	月	//	// ③	
7日	水	//	30年度予算上程	詳しくは、議会事務局に
8日	木	文教委員会	委員会審議	お問合せ下さい。
9日	金	厚生委員会	//	(☎65-2182)
12日	月	経済建設委員会	//	
13日	火	企画総務委員会	//	
22日	木	本会議	最終日 採決	

※議会テレビの放送チャリが地上デジ 列「11」に変更され見やすくなりました！

- ✓ 「のりこを呼んでください。おしゃべりの出前いたします！」
- ✓ 応援団へのカンパ大歓迎・・・鈴木のりこ応援団 千振替口座00870-1117202  
応援団だより発行の資金になります。どうぞよろしく。
- ✓ のりこホームページ ホットな情報を更新中。こちらへもお出かけを！！  
<http://www.noriko.to/> 質問メールも歓迎です！